



# たぐすい

TAKUSUI

1999 OCTOBER No.516

# 10

● 特集 ●

平成11年度 兵庫県漁村青壮年婦人  
活動実績発表大会を開催

COLUMN

◆ 達人たちの言葉 ◆

●「批判のないところには進歩がない」という。他人様に批判されることを喜ばなくてはならないのであるが、これは何事にも当て嵌(は)まることと思う。例えば料理がそうだ。美味なものを不味いとは言われないが、不味ければ不味いと言つて貰(もら)わなければ判(わ)らない。ここをこうすれば良いと批判を受け、次には改めようと反省できれば進歩したということになる。だが「忠言耳に逆らう」と言うように、とかく他人の忠告は聞きたくもないのだ。「有難い忠言と分かっているから、素直になれないのが情けなかった」とは、亡くなった親父の弁である。父親は昔の神戸では少しは知られた料理人だったが、遠く「君子庖厨(ほうちゆう)」に出て

くる言葉である。君子とはオトコといつてはどの意味であり庖厨は台所、つまりはゴキブリ亭主にならないという事だが、君子は禽獣の死は見るに忍びないため、台所から遠ざかったというのである。これはぐうたらなオトコにとつて都合の良い格言であり、横のものを縦にしない人間には守り本尊のような言葉だ。しかし、男女の境界が曖昧になっている昨今は、男性が厨房の主となっている姿も見られる。尤も、商売としての料理人はオトコ中心であったし、美味を創り出す仕事は、オトコの方に分があるようにも思つたのである。

●「達人たちの言葉」は、心に染み入る有難いものが多く、時には励まされ、または叱責の言葉となつて、崩れそうな心を引き締めてくれる。「人生万事小児の戯れ」とは福沢諭吉の言葉である。人間が生きていく上で、何かをしなければ退屈そのものだろうが、食うて糞して寝て起きて、ただそれだけでは生き甲斐になるまいと思つたのである。仕事も遊びも一生懸命になつてこそ面白いが、懸命にやつた積もりでも、振り返れば大したことにはやつておらず、大層に思つたことも、よくよく考えれば「小児の戯れ」だと笑われそう。我々は宇宙に蔓延(はこび)る不良少年であるようにも思えて来る。達人の言葉に触れるのは、何とも腹立たしいような口惜しさだが、嬉しい笑ひも少しは含まれているように思つたのである。(遊方子)

COLUMN ..... 2

達人たちの言葉

インフォメーション ..... 3

トルコ北西部・台湾大地震兵庫県義援金にかかる組織系統募金を実施中!

特集 ..... 4

平成11年度「兵庫県漁村青壮年婦人活動実績発表大会」を開催!

ズーム ..... 6

洋上大学に参加して

水試ノート ..... 7

資源調査のお話 ~漁獲統計調査~

栽培漁業センターです ..... 8

但馬栽培漁業センターの育成池について

海区漁業調整委員会だより ..... 9

普及員だより

漁家と農家の交流!  
底曳き網漁体験研修会

旬の美味い話 ..... 10

タチウオのわかめ酢巻

兵庫JCC通信

J A一県民の住みよいまちづくりを目指して「農と住の調和したまちづくり懇談会」を開催  
生協一'99ヒロシマナガサキ平和行動に参加

拓水Promenade ..... 11

季節の香「彼岸花」  
巻末エッセイ「目について考える」

編集後記

こちら海ですロケだより ..... 12

21世紀に伝えたい—但馬の大自然

フォト歳時記

海底探検隊は行く

視界いっぱい青い世界が広がる。海底探検隊の出現にサカナの群れに緊張が走ったようだ。色とりどりのサンゴが美しい。大きく揺れているのはウミシダの仲間。シダとはいえど動物なのだ。

人の祖先はサカナだったという。青い色の中に人間の幻を追う。うすい青色はマリンプルー。少し濃い目がセルリアンブルー。ピーコックブルーは孔雀の羽根の青緑色。美しい青さが流れて動く。

海底は不思議がいっぱい。特に深海は謎に包まれている。太陽のとどく辺りには小さな生き物がぎっしりと…。それらの懸命に生き抜く姿に尊いものを観る。

今月の表紙



撮影者  
南 正 一さん  
<水中写真家>

「拓水」は漁協と漁協系統団体を結ぶ「シーエー」の場です。告知したいこと、文芸などをみなさんの投稿は大歓迎いたします。  
裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

## 兵庫県最低賃金 改正のお知らせ

平成11年9月30日より

- 日額 5,311円
- 時間額 666円

この最低賃金は、兵庫県内で使用される、パート・アルバイト等を含めたすべての労働者に適用されます。

但し、これより高い金額の産業別最低賃金が適用される業種は除きます。なお、産業別最低賃金については、兵庫地方最低賃金審議会で改正審議中です。

※産業別最低賃金の適用される業種は、繊維工業、鉄鋼業などの9業種が指定されています。

※詳しいことは

兵庫県労働基準局賃金課(電話078-332-7020)  
又は、最寄の労働基準監督署へお問い合わせ下さい。

## トルコ北西部・台湾大地震 兵庫県義援金にかかる組織系統募金を実施中!

去る八月十七日未明のトルコ北西部のイズミトを震源とするマグニチュード7.8の大地震は、震源地を中心に甚大な被害をもたらし、数多くの被災者が厳しい生活を過ごしています。また、九月二十一日に台湾中部においても大地震が発生し、九月二十六日現在で死者、行方不明者併せて二千二百人を超えるなど深刻な被害をもたらしており、今後も被害増大が予測されています。あの阪神・淡路大震災に内外から暖かい支援が寄せられたことを思い返し、被災地の復興をできるだけ支援していくことが震災から学んだ教訓を生かすこととなるとの認識から、

兵庫県をはじめ被災地十市十町と議会、地方四団体が中心となり、このたび「トルコ北西部・台湾大地震 兵庫県義援金募集委員会」が設立されました。

つきましては、本会としてもこの義援金募集の趣旨に賛同し、募金活動を展開することといたしましたので、趣旨をご理解の上、組合員個人を含め、募金活動にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、義援金の募集方法につきましては、以下の義援金開設口座に振り込みをお願いいたします。

	トルコ大地震	台湾大地震
振込先	兵庫県信用漁業協同組合連合会 本店(普通) 0174044	兵庫県信用漁業協同組合連合会 本店(普通) 0175504
口座名	兵庫県漁協系統団体 トルコ地震募金	兵庫県漁協系統団体 台湾地震募金
募集期間	平成11年10月31日(日)まで	平成11年11月30日(火)まで

### 全国漁業協同組合学校の 学生募集について!

漁村の先達となる人材や優秀な漁協職員を養成する修業年限一年間の全国で唯一の教育機関として、「全国漁業協同組合学校」では、平成十二年度の「第61期」学生募集を行っています。現在漁協や漁連に

在職し、更に漁業・漁協に関する理論と実務を伸ばしたいという現職者と、高校を卒業して漁業系統団体に就職したいという新卒者を対象に募集いたします。募集要領は以下のとおり。

- 1 募集人員 50人(男女共学)
- 2 入学資格 志操堅実、身体強健で漁業協同組合系統団体の推薦を得た者が、次に掲げる各号に該当し、本校の行う選考に合格した者。
  - ① 一ヶ年以上漁業に従事し、また漁協系統団体に勤務中の者。
  - ② 高等学校卒業(平成十一年三月卒業見込者を含む)または、これらと同年以上の学力を有すると認められる者。
- 3 応募手続 提出書類は入学願書/成績証明書/健康診断書/推薦書  
入学選考料三万円(その他手続について詳細は、兵庫県漁連指導部へお問合せ下さい。電話078-652-3444)
- 4 応募締切 平成十二年二月十七日(月)兵庫県漁連あて応募書類を提出してください。
- 5 選考方法 選考は、書類審査/学科試験および面接を行って、総合選考により入学者を決定する。
- 6 入学許可発表 平成十二年二月二十五日(金)

※学校所在地/電話およびFAX番号  
〒227-0854

千葉県柏市豊町一四一五

電話 0471-44-8125~6

FAX 0471-45-50003

※詳細は右記または

兵庫県漁連指導部指導課

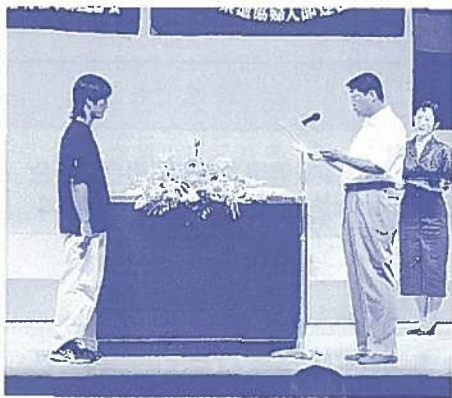
電話 078-652-3444へ



祝辞を述べる小川県漁連会長

去る8月28日(土)、明石市民会館(アワーズホール)において、県漁青連/県漁婦連主催による「兵庫県漁村青壮年婦人活動実績発表大会」が、県下の漁協青壮年並びに婦人部員等、約300名の参加のもとに開催されました。

この活動実績発表大会は、漁協青壮年部と婦人部の代表者が集い、日頃の活動成果の発表や今後の活動方向について、研究討議を行うとともに、相互の知識交流と親睦を図り活動成果を普及することによって、活力ある漁村づくり及び漁業協同組合の健全な発展を期し、本県漁業の振興に寄与しようとするを目的に行うものであり、今年では第10回目の開催となります。

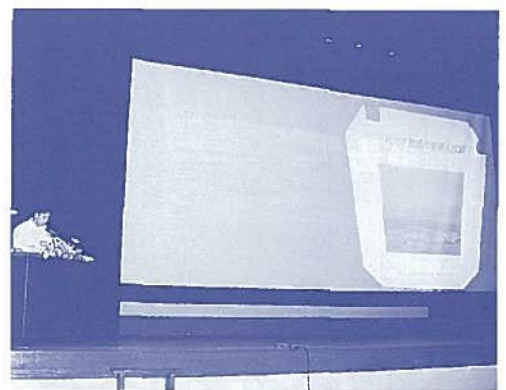


新規就業者へ「励ましの言葉」を贈る

贈られました。頼もしい後継者の前途に期待したいものです。

まず開会にあたり成瀬県漁青連会長と大里県漁婦連会長が主催者挨拶を述べた後、来賓の阿部県農林水産部長、小川県漁連会長、木下信漁連会長から各々、祝辞をいただきました。今回のプログラムは、午前中に指導漁業士認定授与式・新規漁業就業紹介・活動実績発表があり、午後は実績発表のつづきと指導漁業士の体験発表ビデオ上映・大漁くじの当選者発表と盛り沢山の内容となっています。

さて指導漁業士認定式では、本年度新たに認定された三名の方に認定書の授与が行われ、既に認定されていた女性漁業士一名の方と併せて紹介がありました。次に新規漁業就業紹介では本年度の新規就業業者五十七名の代表として、淡路町漁協の中西能照さんに成瀬会長から「励ましの言葉」が贈られました。頼もしい後継者の前途に期待したいものです。



活動実績発表の様子(育波浦漁協 育水会)

そして活動実績発表では、全国大会への出場権の審査を受けることとなります。審査は県水産試験場長はじめ系統団体の十二名の方々があたり、厳肅な雰囲気の中で次々に登壇し、スライドやOHPを駆使しての発表が続きました。今回、活動実績発表されたのは次の方々です。(敬称略)

◆神戸市漁協婦人部/前田まつ子「市民と共に歩む漁業をめざして(笑顔がはじける交流会)」

◆育波浦漁協青壮年部育水会/片山守二「粒力キ養殖技術導入試験」

◆伊保漁協婦人部/高須瞳「未利用魚の活用からく浜のかあちゃん奮闘中」

◆室津漁協青年部/磯部公「鯛が変わったガザミ中間育成」

◆香住町漁協婦人部/北村瑞江「美しい海、美味しい魚、香住町」

◆柴山港漁協青壮年部/小田重文「すきま



磯田指導漁業士の体験発表

商品としての養殖ヒラメ供給への取り組み」  
 ◆ 福良漁協婦人部／森武美「地域で取り組む住みよい環境づくり」

すべての発表が終わり審査が行われている間、舞台では指導漁業士の香住町漁協／磯田和志さんから体験発表があり、目こら目にする事などの経験を踏まえた談話が共感を呼んでいました。

あと、ビデオ上映は「ゴミの追跡」と題するゴミ処理がテーマで、私たちの身近で日常的な家庭ゴミの問題点が次々と画面に登場するなど、深く考えさせられる内容でした。大漁くじの当選者発表では、司会者が読み上げる度に盛り上がり、当選者が歓声を上げる場面もありました。次に、活動発表の方々が緊張する講評となりますが、丹下水産試験場長が青壮年部関係者を秋武県水産課長が婦人部関係者の審査内容について報告され、その結果、育波浦漁協青壮年部育水会の「粒カキ養殖技術導入試験」と、伊保漁協婦人部の「未利用魚の活用から」浜の

かあちゃん奮闘中」が、その内容と発表態度などが評価され、全国大会へと出場することになり、会場から賛同と激励の拍手が挙がりました。このあと表彰式では、発表代表者に県知事賞、県漁連会長賞が贈られ、今回の活動実績発表大会は幕となりました。



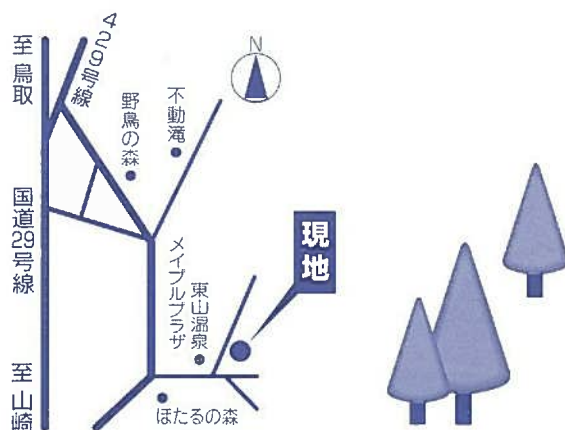
表彰式の様子

## 兵庫県漁協青壮年部・婦人部共催による 植樹運動について

漁業者が山に登り植林する。森林が豊かな漁場を育てる事例が各地から報告され、北海道を皮切りに、河川上流域に森林を増やそうと全国各地で漁業者による植樹運動が盛んに行われています。広葉樹の落ち葉は腐葉土となり、鉄分やリンなどのプランクトンの栄養素を多く含み、川から海へと流れ魚類の生育を助ける役目をしているのです。漁場を豊かにするには、まず環境保全に向けた漁業者による植樹運動を展開することが大切なことと思われます。また森林を育てることが、次世代に豊かな漁場を残す一つの方策でもあります。こうした観点から、兵庫県漁協青壮年部・婦人部共催により、植樹運動を実施する運びとなりました。日時と場所は以下のとおり。

植樹を行う「フォレストステーション波賀」は、西播磨地域の最北端に位置する波賀町南部、標高1018mの丘陵地にあります。雄大な自然と地域文化を活かし、波賀町全体をメイプルタウン波賀と名付けて活性化を図る一つの拠点とするために色んな施設が整備されています。姫路・鳥取を結ぶ因幡街道の中間点として野生動物との遭遇、植物の観察そして森林ハイキングやキノコ狩りなどに相応しい所と言えます。今回、植樹するのは、「フォレストステーション波賀」駐車場前に広がる1300㎡の雑木林です。植樹した苗木が根付いて大きく育ち、豊かな森林を形成するよう祈りたいものです。

と き…平成11年11月27日(土) 12:30～  
 と ころ…フォレストステーション波賀  
 (宍粟郡波賀町上野字上東山)  
 植樹の本数…ミズナラ・クヌギ・カシワ等100本  
 参加者…漁協青壮年部・婦人部  
 及び家族100名





# 洋上大学に参加して

## 兵庫県漁連淡路支所購買課

### 廣瀬 隆史

基本コンセプト「自分たちでつくる洋大」キーワードは、「勇気をもって実行

する」で始まった第二十回近畿青年洋上大学は平成十一年八月十三日(金)、パシフィックビーンナス号にて最初の目的地である中国・天津港に向けて大阪・天保山港を出港しました。この日から八月二十五日(水)まで、十三日間にわたる洋上研修訪問地研修の始まりです。

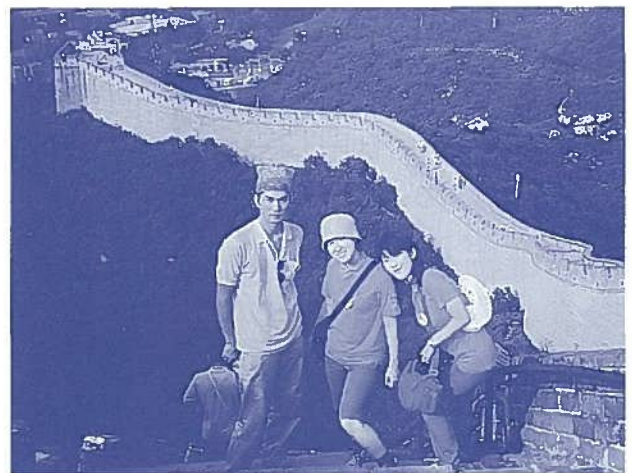
まずは、船内活動のひとつでもあるグループタイムで総合事前研修以来である十三班の久しぶりの再会を喜びながら、今回の洋大のコンセプトに添ってこれらの船内活動や天津上陸などについて話し合いました。翌日より、船長講話や中国講座など様々なプログラムをこなし、中国の文化や歴史を少しは、理解する事が出来ました。こうして三日間の船内活動が終了し、いよいよ天津上陸となりました。

トを作成していたので中国歴史博物館や中国人民抗日戦争記念館など、非常に興味深く見る事が出来ました。戦争の悲惨な様子がパネルで展示してあったり、中国最後の皇帝である溥儀の住居・紫禁城を訪れ、戦争によって人生を狂わされた人々もいる事を知りました。

再び、乗船し三日間の船内活動があり、その際に学長である横山ノック知事が乗船され食事会の時に気さくに学生達に声を掛けられたり、講話を行われたり、知事とふれあう時間を持つ事が出来ました。上海では、槽さん宅にホームステイしました。槽さん一家は、とてもあたたかく迎えてくれて家庭料理をふるまってくれたり観光名所などに連れて行ってくれました。言葉が通じなくて、たくさんコミュニケーションをはかる事が出来なかつた事が残念です。

翌日、別れを惜しみつつホームステイ先を後にして、中国人学生と上海市内の自由散策に出かけました。上海は、中国で最も国際的な都市である事は知っていました。実際に東洋一の高さを持つ東方明珠電視塔というテレビ塔や高層ビル群などを見て、私がいままで抱いていたイメージと違い近代化されていて驚かされました。

十三日間の洋上研修を通して、中国の人・生活・文化・歴史に触れる事が出

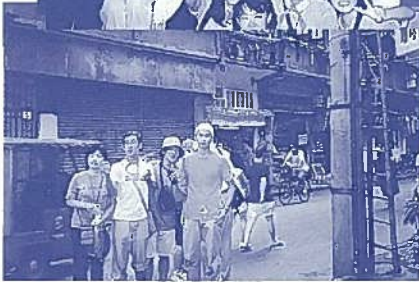


万里の長城

来て、とても良い経験になりました。また、班活動を通じて人それぞれ個性や意見が有り、グループをまとめる難しさやチームワークの大切さを改めて知りました。そして、生活を共にし、お互いに学びあった仲間とは、これからも交流を深めていきたいです。今回の研修で学んだ事を自身の財産にして、これから仕事などに活かしていきたいと思えます。



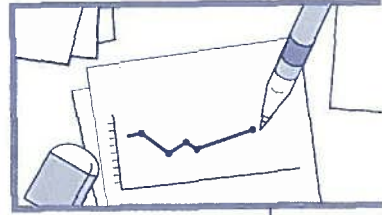
船上にて(洋大祭り)



上海市内

天津港では、民族衣装を着た小学生による歓迎式典が催されました。上陸後、二日間に分けて天津・北京の視察が行われその中で私が一番興味を持っていた万里の長城を見学し、その壮大さと歴史の重みに感動しました。また、事前に班での活動において、日中戦争についてのレポー





## 資源調査のお話

### — 漁獲統計調査 —

水産試験場や但馬研究室が行う調査の中で、漁業関係の皆様方には様々な調査をお願いしています。今回はこれらの中から水産資源調査の一つである「漁獲統計調査」について取り上げてみます。

「漁獲統計調査」は漁協の統計担当の職員さんをお願いすることが多い調査です。主に漁獲量や水揚げ金額、採業隻数等を調査してもらったことが多いのですが、他の機関からも同様の調査依頼があり、それぞれの様式が異なることから、担当の職員さんにはかなり手を煩わせている調査の一つかと思えます。

ここでは、漁獲統計を収集し、それを解析した例の一つとして但馬地方におけるハタハタの漁獲量の変化について見てみましょう。

図1に但馬地方におけるハタハタ漁獲量の年変化を棒グラフで、また同時に三カ年異動平均の値を折れ線グラフで示してみました。各年の漁獲量は但

馬地方の底曳網漁期に準じて九月から翌年五月までの漁期年で集計してみました。また、ハタハタはカレイ類やスワイガニと異なり集群性が高く、その年の来遊量により漁獲量に大きな変化が出ます。このため、棒グラフでは年により凹凸がかなり多くなるので、その変化をできるだけ滑らかにするために移動平均値を使ってみました。

移動平均値から見ると、昭和五十年代は三千トン前後の漁獲量で推移していましたが、昭和六十年代には漁獲量が減少しましたが、平成に入ってからには千五百トン前後とやや安定し、減少傾向に歯止めがかかったかのように見えます。

一般的な統計調査ではこのような内容になるのですが、ハタハタについては代表的な漁協にお願いして、銘柄別の漁獲量も調査していただいています。そこで、これを用いて、最近の漁獲動向を更に細かく見てみましょう。この漁協ではハタハタを小さいサイズから順に小小、小、中、大の四銘柄に分けて、月別に資料があります。ここでは、各漁期年の総漁獲量を100%として、各々の銘柄の占める割合の変化を図2に示してみました。

これを見ると、平成二年〜八年にかけて、大型魚に当たる銘柄大と中の割合が減少し、小型魚に当たる銘柄小と小小の割合が増加しているように見られます。平成九年には大型魚の割合がやや増加しているのですが、平成二年の頃よりは少ないようです。聞き取り調査でも同様のことが言われており、以前は小型のハタハタは漁獲されても、市場に水揚げされることは少なかったようです。

図1 ハタハタ漁獲量の年変化(兵庫県)

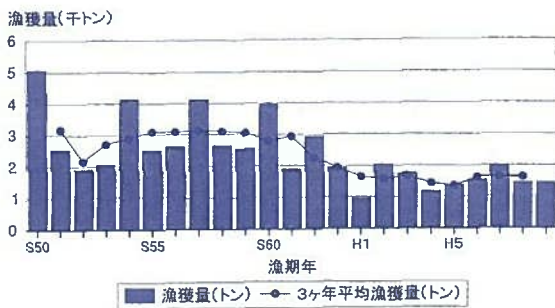
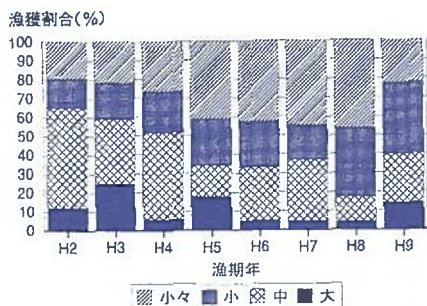


図2 ハタハタ漁獲量の銘柄別割合の年変化(代表漁協)



つまり、最近のハタハタの漁獲量は昭和五十年代と比べて半分程度になった上に、小型魚が漁獲物中に占める割合も増加しており、これらの小型魚がかつてより低いレベルでの漁獲を支えているようです。これらのことは資源的に見てもあまりいい状態であるとは言えません。実際の資源調査では、この後、更に詳細にいろいろなことを調査していくわけですが、今回は紙面の都合上この程度とします。

漁獲統計は単純に見ると、日々や毎月の数字だけのことなのですが、「塵も積もれば山となる」のことわざ通り、ある程度の長い期間の数字を蓄積することにより、様々なことがわかるようになってきます。

先の例のように、簡単な年変化や経験等から感覚的にわかっていることも、別の見方を加えることにより、更に多くの情報を得ることが出来ます。

今後、水産試験場や但馬研究室では統計数値の収集を各漁協に依頼することがあると思います。その際には今回のような例を思い出してください、ご協力いただきますようお願いいたします。

(資源部 長浜 達章)

# 栽培漁業センターです

133

## 但馬栽培 漁業センターの 育成池について

夏も終わり、栽培漁業センターも少し息のつける時期です。今回は、香住の但馬栽培漁業センターの施設である育成池についてお話しします。これは、鉄筋コンクリート、千二百二十五平米の池で約三メートルの水深があります。地先海面とトンネル二ヶ所で繋がっており、循環と注排水を促す七台のスクリュートにより、水質、水流の管理を行っています。このような施設は他県にも稀で、但馬センターの大きな特徴となっています。

現在の用途はマガイ、ヒラメ親魚の養成が中心で、一部アワビの中間育成試験にも使用しています。マガイ、ヒラメについては、自家製の木製五メートル筏九台を浮かべ、網生け簀による飼育を行っています。特にマガイ親魚に関しては、陸上水槽での周年飼育に比べ状態が良好で、安定した産卵結果を得ている一つの要因ではないかと考えています。さらに、停電、故障等により、機械が停止した場合でも酸欠等の心配がほ

とんどない飼育を行えるという大きな利点も持ち合わせています。陸上施設での親魚の養成能力が十分でないうえに、冬期、強い季節風が吹き、海面での網生け簀飼育が困難な当地では、全くシケのない人工の海域として育成池が重要な意味を持っています。

流入する砂、流れ藻の処理、清掃の困難さなど苦労する点も有りますが、他県にもあまり例のない施設であり、今後、これら課題を克服し、アワビ等の中間育成試験の本格化、藻類等の培養試験など、より有効な活用をしていこうと検討中です。

ところで、各事業場の状況ですが、二見の兵庫県栽培漁業センターでは八月二十三日、オニオコゼの種苗生産試験が終了し、全長二十一ミリ、四万五千九百尾の稚魚を関係市町へ配布しました。ただし、うち二万尾については中間育成試験のため継続飼育中です。淡路島の津名事業場で



但馬漁業センター育成池のようす

は、九月前半にクルマエビ百六十万尾の出荷予定となっています。但馬栽培漁業センターでは、サザエが殻高一ミリ程度となり、八十万個を平板飼育中です。

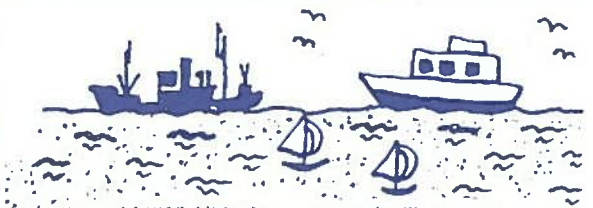
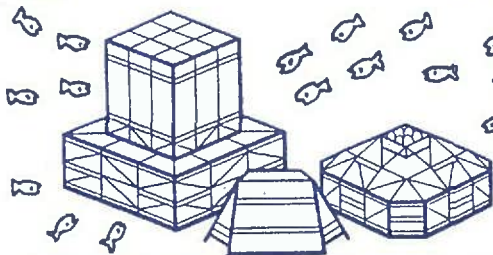
現在、生産作業は各事業場とも落ち着いていますが、施設の補修、データの整理など次の生産に向けての準備期間として重要な業務を行っています。

(兵裁協 根本 拓史)

躍動する海

活動する

鋼製魚礁 神鋼



神戸製鋼グループの魚礁メーカー

株式会社 神鋼建材工業

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1  
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2  
丁目6-17(大阪神鋼ビル)

海洋製品室 TEL (06) 6206-7440  
FAX (06) 6222-4904



## 但馬海区

八月十九日

但馬海区漁業調整委員  
会委員協議会(但馬  
水産事務所会議室にて)

一、平成十一年度第一回兵庫県海面利用但馬地区協議会の概要について  
当該協議会の概要について報告がなされた。

二、「海区漁業調整委員会制度見直し」に関する報告書について  
全国海区漁業調整委員会連合会の下部組織として設置された海区漁業調整委員会制度検討会がとりまとめ

六標題の報告書の概要について報告がなされた。

三、因但底曳協議会の概要について  
当該協議会で決定された水ガニの資源管理方策について報告がなされた。

その内容は、採捕始期を十二月二十一日から二月五日に遅らせる、甲幅規制を9cmから10cmに強化するというものである。

四、ヒラメの資源管理について

ヒラメの資源解析結果について平成十一年漁期当初の資源尾数は四万八千尾と推定される。また、四十cm未満のヒラメを採捕禁止とする管理を行った場合の今後の漁獲量予想等について報告がなされた。

# 海区漁業調整委員会だより

八月二十七日

兵庫県瀬戸内海海区  
漁業調整委員会委員  
協議会(家島漁業協同組  
合にて)

一、他府県における漁場利用協定の事例について  
他府県における漁場利用協定の事例調査結果を報告するとともに、優良事例である山口県及び大分県の協定について、事務局から説明を行った。

二、海面遊漁規則例検討素案に対する

各県の意見について

水産庁が作成した海面遊漁規則例検討素案に対する各県からの意見の取りまとめ結果について事務局から説明を行い、その後、委員及び水産課間で意見交換を行った。



## 普及員だより

### 漁家と農家の交流！ 底曳き網漁体験研修会

坊勢漁協婦人部(小林まり部長 部員四百十二名)は、漁家には不足しがちな旬の野菜をもっとおいしく食べて、健全な食生活を進めるために、平成九年四月から毎月一回、地場産の新鮮な農産物の直売を始めている。

また、農産物への理解を深めるため、婦人部役員たちが、直売する野菜や米、たまごの生産現場におもむき、農業体験を通じて農業、農産物に対する理解を深める研修も行っている。

そんな折、坊勢に野菜を届ける農家から漁業体験を希望する声があった。農家にも漁業の現状や漁家の生活を知ってもらい、相互交流を活発にする良い機会と、底曳き網漁業体験研修会を開催した。

漁業初体験の農家と普及員十六名が、森敏光さん、森正道さんの小型底曳き漁船に乗り込み出漁。網を引き上げる瞬間には息をのみ、また、船の上でこれとれのエビやうおせの刺身に舌鼓を打ち、播磨灘の波にゆられて約三時間の漁業体験を終えた。不安定な船上でかなりの重労働をする漁師さんに参加者は脱帽した。参加した農家からは「魚の値段が高い理由がわかった」というと、漁師さんからは、「値段が安くて困っている」と返事が返ってきた。「漁業も農業と同じで楽な仕事ではないことがよくわかった。」と参加者の弁であった。

午後は、漁協の森光則部長から「坊勢の漁業について」の講話を聞き、漁業の現状についての認識を今まで以上に深めた研修会となった。

今後さらに漁家と農家の交流を継続的に推進し、双方のよりよい暮らしの実現にむけた活動を支援していきたい。

姫路農業改良普及センター

山口 千晴



出漁前、救命具をつける  
農家の女性たち



いざ、出漁…  
台風の影響で少し波が高かったが…



漁を終えたあと、坊勢の漁業について学習(研修)

# 旬の美味い話

## タチウオのわかめ酢巻



### ◆材料(4人分)

タチウオ	一匹	A	酢	大さじ2
わかめ	10g		砂糖	小さじ1
大根	200g		しょう油	大さじ1
にんじん	少々(ゆがく)		だし汁	大さじ2
いんげん	少々(ゆがく)		針しょうが	少々
塩・酢	各適量			

- ### ◆作り方
- ① タチウオは三枚におろし、塩をふり二〇分程置き、酢・水二二の酢水につける。
  - ② わかめはもどしてサツと熱湯に通し、酢洗する。
  - ③ 大根はかつらむきにし塩水につけ、しんなりさせ水洗いして絞りAのつけ汁につける。
  - ④ ③にタチウオとわかめをのせてにんじん、いんげんの中に入れて巻き、食へやすく切ってAのつけ汁をかける。

※色合いを考慮して、材料を工夫する。

76

## 兵庫JCC通信 今、JA・生協では

### JA 「農と住の調和した まちづくり懇談会」を開催

JA兵庫中央会では、八月一日に兵庫県まちづくり部において、「農と住の調和したまちづくり懇談会」を開催しました。

この懇談会は、都市農地の活用やJAグループが進めるまちづくり・資産管理事業について県の理解を得るとともに、平成十二年度の県施策に県民の住みよいまちづくりに向けてJAグループの要望を反映してもらうために毎年実施しているものです。当日は、県都市住宅部より田中裕司部長のほか県幹部十二名、JA兵庫中央会からは今井和男会長、山本早苗理事のほか二名が出席しました。JAグループからは、JAがすすめるまちづくり・資産管理事業への取り組み状況について報告するとともに、平成十二年度の県施策について次の事項を要請しました。

- ① 都市農地の計画的なまちづくりと活用対策への指導強化を図る。都市農地を活用したまちづくり対策の充実。定期借地制度、高齢者住宅、市民農園等の積極的普及推進。
- ② 農住組合制度に対する指導強化と予算措置を確保する。重点地域での農住組合の設立促進。農住組合設立後の事業実務支援ならびに予算支援。
- ③ 賃貸住宅(ひよっこ県民住宅含む)についてのJAグループへの継続支援をお願いする。ひよっこ県民住宅等への建設支援と入居対策の強化。県民住宅で農住組合利子補給制度を活用した場合の利子補給の継続。
- ④ 県内各市町とJAの連携関係構築への指導を強化する。市町とJAによるまちづくり協議会の設置に対する指導支援。現在建設省では、都市計画法による線引き制度の見直しが行われていて、JAグループが目指す「農と住の調和したまちづくり」が行政のまちづくり計画に反映されるよう、県内各地での行政関係部署との連携強化が必要であることを確認し合いました。



平成12年度県施策への要請を行う  
JA兵庫中央会今井和男会長

### 生協 '99ヒロシマ・ナガサキ 平和行動に参加

世界にかつてない二度の原爆投下、そして終戦から、五十四年目の八月がやってきました。

今年も日本生協連が主催する「'99ヒロシマ虹のひろば」に全国の生協から約千三百人、また、「'99ナガサキ虹のひろば」に約八百人が集い、揺れ動く世界情勢のなか、平和への思いをあらたにしました。

兵庫県内からは、ヒロシマへ五生協から四十九人(コープこうべ二十六人、生協都市生活四人、灘医療生協五人、阪神医療生協九人、尼崎医療生協五人)、ナガサキへは約三十八人(コープこうべ二十八人、関西学院生協十人)が参加し、資料館や爆心地での学習、被爆者との交流、被爆者特別養護老人ホームへの訪問や灯籠流しなどを行いました。コープこうべでは、いずれも小中学生の親子が参加し、また生協都市生活では平和を語り継ぐことを目的に、「子供平和体験」として今年も中学生が参加しました。

初めて被爆地を訪れた小中学生の参加者からは、「核兵器がこんなにこわいものとは知らなかった。今、自分たちが平和な社会にいるということがあらためてわかった。いまからでもおそくないから、二十一世紀は核兵器のない世界にしたい」などの感想が寄せられました。



小中学生の参加した  
「子供平和の体験」



巻末エッセイ

目について考える

◆ことわざに「目は口ほどにものを言ひ」とある。顔の表情はその人の意思を最もよく表すところだが、中でも目による意思伝達は深遠なものがあるように思う。秋波(しゅうは)ともいうが、恋情の表現には目が一番だろう。また目の観察は病気を発見するのにも

常備しているとか。目は心の鏡であるばかりか、身体の現況を映し出している反射鏡なのである。

◆目の構造はカメラに譬えられる。角膜や水晶体がレンズで、瞳孔が絞りの役目をし、入った光りを映す網膜がフィルムにあたる。物が見え難くなるのは、水晶体を調節するピント合わせが上手くいかない状態だから、これは、水晶体の前に凹レンズを置き人工的にピント矯正をする必要がある。老眼(老視)も調節機能が老化して起こり小さな字が見え難い。水晶体は加齢によって弾力が衰えて来るから、水晶体調節が旨くいかずに近距離はピンボケとなる。いわゆる老眼になれば、新聞や雑誌を目からウンと離さないと読むことが出来ない。面倒だが老眼鏡でのピント調節が必須条件になるのである。



季節の香 彼岸花 撮影:高尾 暁子さん(明石市在住)

役立つしていると医師に聞いたことがある。脳内出血は目の反射に異常が見られることで判断が出来るそうだが、脳外科医は眼底鏡を

れているが、実際に眼鏡やコンタクトレンズを使っている人が実に多い。低学年の近視が増加したのは、電子利用のゲームやテレビに原因があると思う。ピアノの練習では五線譜と鍵盤の注視も問題だと言われているが、長時間の注視は筋肉が緊張を続け痙攣を起こすため、遠方が見え難くなってしまふ。電子などの影響から起こるVDT症候群は、コンピュータが登場してからのもので、職場や家庭で増え続けるコンピュータ利用機器がくりだした現代病なのである。テクノストレス眼症とも呼ばれて、目がかすむ/疲れ/痛い/視力が落ちる等の症状から、角膜炎や顔に圧迫感を感じたり吐き気を催したりする。

◆特別な原因も無いのに、視野にギザギザした稲妻に似た光が現れ、四方が暗くなってしまう、その暗い中でゲーム機の異星人のような光がユラユラと動く。これは閃輝暗点(センキアンテン)という症状だと診断されたが、原因が特定されておらず治療法も無いそうだ。数十分で正常に戻り障害も残らないようだが、急激な発作には驚かされる。ワープロやテレビの画面を注視することが原因なのかも知れぬが、それは譬らうしに組み込まれており利用しない訳にはいかない。若者に視力異常の人が増えたと言っけれど、それは電子利用機器の普及に比例しているよう将来に不安を感じるのである。

◆人気のあるテレビアニメを見ていた小学生らが、突然に気分が悪くなったり吐き気を訴え、失神して入院したりする被害が出た。光に過敏な者が刺激を受けて発作を起こしたらしいが詳しいことは分かっていない。新しい現代病だ。原因になった番組が放送中止を発表したが、テレビの観賞時間を制限し

子供の眼を守る必要があるようだ。テレビジョンは、直ぐに好きな番組が選択できて、自分の楽しみとする世界へ入れる利便性の強い機器だが、生理の限界を超えた過激な映像には思わぬ落とし穴が隠されているようだ。全く予期しないバニックだった。

◆テレビ映像は、活字や静止した画像よりも面白いから人を虜にし、今やこれは日常生活の中心部に据えられているようだ。否、むしろテレビ主導の暮らしであるとも言えるだろう。老人のテレビ没りも問題があるが、むしろ若者らに目の酷使を避けるよう薦めたいものである。しかし、現実にはテレビ映像の無い暮らしなど、考えられないのではあるまいか。目に健康な暮らしをするには、この便利な機器の存在を改めて見直す必要がある。そして急激に恐ろしいほど普及した電子利用機器に同じ懸念を持っているのである。

(遊方子)

編集後記

- ◆トルコに続いて台湾でも地震による大きな被害が発生。多くの方が悲惨な生活を余儀なくされている。街角で義援金の声が、本会でも実施中。
- ◆洋上大学に参加した報告記録。若者の目で見えた中国の風物からの感慨、今後の生活や業務に生かしていただきたいもの。
- ◆但馬では底曳網漁の水揚げが始まり、瀬戸内の浜では海苔養殖の種付けが進んでいる。冬の装いが濃くなってきた。(遊)

# こちら海です



朝来町神子畑の神子畑鉄橋

1999年10月10日発行 通巻516号  
昭和32年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会  
(財)兵庫県水産振興基金

〒652- 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 652-3444 定価80円(本体76円)  
FAX 671-6685



子供達も伝統を受け継ぐ  
若杉さんが踊り



浜坂町居組の盆船

【'99年9月26日放送

第1148回】

## 口々たより

### 21世紀に伝えたい… 但馬の大自然 〈但馬各地より〉

山が深く谷間のような地域が多い所から、タニマをもじって「但馬」と呼ばれるようになったと言いますが、豊岡市をはじめとする三市十八町の市町からなる但馬。面積は兵庫県の四分の一なのに人口は僅か5%、自然に生きる「そんな言葉がピッタリの所です。『旅は己の心を見つめ、生なるもの原点を尋ねるものなりき』と言われるが、今回は山あり川あり里あり海あり、大自然の但馬に色々な暮らしを求め取材となりました。

但馬の玄関口と言われる朝来郡生野町をスタートに国道九号線を西へ…生野町・朝来町・大屋町・関宮町・温泉町・浜坂町と西北へ斜めに、兵庫県の最北西部の浜坂町・居組へと向かいました。谷間からの転位語とされている但馬、現在の交通の便がよくなった時代、谷間谷間に開けた集落同志は往來することは稀で独特の文化や祭り習俗が伝えられています。わらべ歌等がたくさんの残っているのも、世界に冠たる「但馬牛」の種が残ったのも実は不便が故に他の町の牛と掛け合わせることが出来なかったことが大きな要因なのです。要因と言つよりかたから残ったと言つてしまふ。祭りや習俗等にも「だから、残った」ものがたくさん、いついとも残し伝えたいものがたくさんあります。今回は四十年余り民謡やわらべ歌の研究を続けてこられた日本民族音楽学会会員の長谷坂栄治さんの歌声もたのしみ取材しました。

出発は銀山の町と言えは生野と言われる生野町。【生野のそとり歌】は今がブラスのメックとなった銀山湖の湖底に沈んだ上生野(うしうし)のと言つ集落で、ダムのため春になると立ち過ぎになると言つ前年の冬に採取された歌。この歌を歌い継ぐことにより湖底に沈んだ集落の歴史が偲ばれる守歌なのです。隣の朝来町に残る長さ十六メートル幅僅か三・六メートルの、日本に現存する一番目に古い国の重要文化財に指定されている「神子畑鉄橋」。この橋は神子畑山で採掘していた鉱石を生野町の精錬所へ運ぶ為の橋でした。正に橋に歴史あり。

山深い集落の中心は氏神様。その氏神様には必ず堂と呼ばれる小さな建物があつて芝居が上演されたり、「ミニミニ」の中心でした。特に関宮町の葛畑の堂農村歌舞伎(昭和九年最後の公演、昭和三十九、四十年の復活公演を最後に終演)の舞台は国の有形民族文化財に指定された立派な舞台です。

こうした中、一度途絶えた文化財が復活、子供たちに伝承されて伝わっている所もあります。大屋町の若杉の「さんざか踊り」がそれです。保存会の人々のお話によると、今まで道で会つても挨拶もしなかった子供たちが元気に挨拶してくれる、町の文化財の復活が子供との会話も復活させてくれたと顔をほころばせていたのが印象的でした。お盆の日、但馬の谷間の川筋のあちこちに石を積み重ね供物を備えた、送りの行事が沢山見られました。海に遠い人たちが西方浄土は海の彼方と信じて流れに乗せて「先祖様を海にお送りした山里の精霊流しなのです。その川を伝つて海へ。浜坂町の居組では大きな精霊船が浜辺に里人全員で飾られ海へと送られました。めまぐるしく変わる都会しかし、但馬は連続と変わらない自然の中で、生まれ、自然に年を重ねて行くと言つ感じ、生の原点を見つめるような但馬の大自然は、ゆつたり、のんびり…自然の懐。